

三重大学教育学部附属教職支援センター主催

第38回アイサーブ研究会*1 —教育実践研究の成果発表会—のご案内



三重大学教育学部および教育学研究科において受け入れている教員内地留学生や大学院生が行った研究の成果を広く内外に公開し、成果を活用する機会を広げることを目的に、「教育実践研究の成果発表会」を開催いたします。また、「平成28年度ICT夢コンテスト」受賞発表（過去のアイサーブ研究会発表者）も企画しました。情報教育・教育臨床・教育実践・地域連携に関心のある教育関係者、教員内地留学に関心のある教員、学校現場の課題を知りたい学部生・大学院生の方など、ぜひとも多数のご参加をいただきたくご案内申し上げます。

◆日時：2017年3月18日（土）10：00～17：00（受付9：30）

◆会場：三重大学総合研究棟Ⅱ 一階 メディアホール （下記のマップ参照）

◆内容：（1）教育実践研究の成果発表会（口頭発表・ポスター発表）

発表者：三重県教育委員会派遣の教員内地留学生及び大学院教育学研究科学生

（2）特別企画

過去のアイサーブ研究会発表者による日本教育情報化振興会主催「平成28年度ICT夢コンテスト」受賞発表

◆参加費：無料

◆交通案内：津駅からバスで約10分

近鉄江戸橋駅から徒歩15分

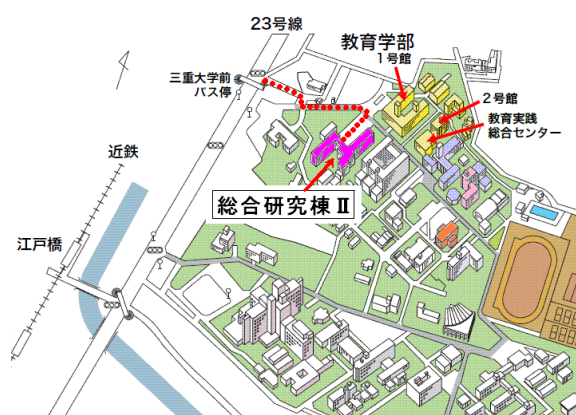
◆参加申込み・問い合わせ

三重大学教育学部附属教育実践総合センター
アイサーブ研究会

（〒515-8507 三重県津市栗真町屋町1577）

電話 059-231-9339 / FAX 059-231-9343

E-mail miyamura@edu.mie-u.ac.jp



3月15日（水）までに 氏名、所属、連絡先（電話またはE-mailアドレス）を明記の上、E-mailまたは、FAXでお申し込みください。当日参加も可能ですが、できれば事前にお知らせください。

◆主催：三重大学教育学部附属教職支援センター

◆共催：三重県教育委員会、三重大学教育学研究科、学習支援研究会*2

◆その他：プログラム等は、都合により変更することがあります。最新の情報は、教職支援センターのホームページ（<http://cerp.edu.mie-u.ac.jp/>）で見ることができます。

*1 アイサーブ（iCERP）研究会は、学部と附属学校園、県内の学校との連携を深めることを目的に、2004年度に発足しました。

*2 学習支援研究会は、大学教員と現職教員からなる研究会で、教職支援センターを会場に月例会を開いています。約30年の歴史があります。

～ 第38回アイサーブ (iCERP) 研究会 プログラム ～

三重大学教育学部附属教職支援センター主催



- ◇ 9:30 開場・受付 (発表ポスターが展示してあります。ポスター発表前後にも是非ご覧ください)
- ◇ 10:00～10:15 開会の挨拶

【口頭発表1】

- ◇10:15～10:35 小学校社会科における「気づき」とその共有を重視した問題発見型学習法の開発と実践
松野 秀治 [教職支援センター 情報教育内地留学/鈴鹿市立石薬師小学校]
- ◇10:35～10:55 中学校国語科における比べ読みに関する実践的研究—古典教材を中心に—
大村 政茂 [教育学研究科 人文・社会系教育領域 (国語) 修士2年/三重大学教育学部附属中学校]
- ◇10:55～11:15 コーチング・スキルの高等学校英語授業への応用および『自己調整学習能力』との関連について
石田 正寿 [教育学研究科 人文・社会系教育領域 (英語) 修士1年/三重県立桑名西高等学校]

< 休憩 >

- ◇11:25～11:45 タブレット端末で3Sカードを作成可能なアプリケーションの開発と利用法の検討
芳田 翔太郎 [教育学研究科 学校教育領域 修士2年]
- ◇11:45～12:05 中国人日本語学習者の「話す力」の向上を目指した口頭プレゼンテーションとデジタルストーリーテリングの活用比較
馬 甜甜 [教育学研究科 学校教育領域 修士2年]

< 昼食 >

【ポスター発表】

- ◇13:20～13:30 発表者がポスター内容の1分プレゼンテーションを行います。
- ◇13:30～14:30 参加者との研究交流

発表者	タイトル	発表者	タイトル
①松野秀治 [情報教育内地留学/鈴鹿市立石薬師小学校]	口頭発表と同じ	②石田正寿 [教育学研究科 人文・社会系教育領域 (英語) 修士1年/三重県立桑名西高等学校]	口頭発表と同じ
③堀井肇 [教育学研究科 特別支援領域 修士1年/三重県立特別支援学校玉城わかば学園]	知的障害特別支援学校における就労の現状と課題	④笠井昌子 [特別支援教育内地留学/鈴鹿市立旭が丘小学校]	発達性読み書き障害児に対するタブレット端末を活用した読み書き代替支援導入時に教師が抱える不安に関する調査
⑤趙 艶 [教育学研究科 学校教育領域 修士1年]	デジタルストーリーテリング制作による日本語作文能力を高める研究	⑥松岡勇斗 [工学部 電気電子工学科]・他3名	文の学習のための知的障がい児用タブレットアプリケーション
⑦張 莉 [工学研究科システム工学専攻 博士後期課程1年]・他1名	日本語学習における誤りの共有と学びあいのための協同学習システムの構想	⑧Facinet Cisse [教職支援センター/教員研修留学生]	Effective classroom management for learning English as a second language

※参考出品として、統計グラフコンクール (県・全国) 受賞ポスターも展示する予定です。

< 休憩 >

【口頭発表2】

- ◇14:40～15:00 日本人高校生に対する効果的な英語リスニング指導—音とリズムの視点から—
長岡 久美 [教育学研究科 人文・社会系教育領域 (英語) 修士2年/三重県立北星高等学校]
- ◇15:00～15:20 高校生の学業的援助要請とその抑制態度について
吉田 卓司 [教育学研究科 学校教育領域 修士2年/三重県立上野高等学校]

< 休憩 >

【特別企画】日本教育情報化振興会主催「平成28年度ICT夢コンテスト」において受賞した実践の発表です。

- ◇15:30～15:50 卒業への想いを込めた「パラパラデジタルストーリーテリング」制作
福島 耕平 [鈴鹿市立白子小学校/第13・33回アイサーブ研究会発表者]
- ◇15:50～16:10 タブレット端末を活用した指でつなげる「文作り」活動
勝井 まどか [鈴鹿市立鼓ヶ浦小学校/第33回アイサーブ研究会発表者]
- ◇16:10～16:30 全盲児が建物の立体構造を学習できる3次元ワンタッチ教材の開発
北村 京子 [三重県立盲学校/第19・33回アイサーブ研究会発表者]

【閉会式】

- ◇16:30～16:50 講評・閉会の挨拶